

和歌山県教育センター学びの丘 広報誌 まなぶだより



教育センター学びの丘 所長メッセージ

平素より教育センター学びの丘事業に、ご理解・ご協力をいただいておりますこと、感謝申し上げます。また、当センター広報誌「まなぶだより」をご覧いただきありがとうございます。

さて、現代は先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代であり、その特徴である、不安定、不確実、複雑、曖昧の意味を表す4つの英単語の頭文字を取って「VUCA」の時代と呼ばれています。新型コロナウイルス感染症のパンデミック、流動的な世界情勢など、この予測困難な状況は急速に広がりましたが、様々な課題を解決できるかどうかは、教育の在り方次第であるとも言えます。

令和4年8月に改正された「公立の小学校等の校長及び教

員としての資質向上に関する指標の策定に関する指針」では、新しい時代の教育を担う教師に共通的に求められる資質・能力が「教職に必要な素養」、「学習指導」、「生徒指導」、「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」、「ICTや情報・教育データの利活用」の5つの項目に再整理されました。本県においても、教員用の指標を5つの項目に沿って改訂し、これからの学校教育を支える教員に求められる資質・能力を、4つのキャリア段階に応じて明示しています。本指標を踏まえ、各学校段階においては、子供の学びの姿をイメージし、一人一人の子供を主語にする学校教育を具体的に描き、実現することが重要となります。

当センターでは、新しい時代の教育を実現し、学び続ける教職員の皆さんを支えるため、研修と研究開発の2つの柱を基に、各キャリア段階に応じた研修、各関係機関・学校等と連携した研究及び教育に関する情報収集など、今年度も様々な事業を展開してまいります。

当センターの研修講座や動画等の各種コンテンツ、カリキュラムセンターを活用いただき、各学校における授業改善や人材育成の推進につなげていただきますようお願いいたします。

所長 森田 浩二



学びの丘に咲く
紫陽花



『働く』とは『傍（はた）の人を楽（らく）にすること』

～令和5年度新規採用学校事務職員研修②～

5月15日（月）に教育センター学びの丘で標記研修を実施し、午前の部は、日本現代作法会の古川 眞澄 総師範による「接遇について」と題した講義等を行いました。

「接遇」とは、「お客や相手をもてなすこと、思いやる気持ちをもって対応すること」と確認し、その気持ちをできるだけ言葉や目に見える態度で表すことが大切だと学びました。その上で、身だしなみ、挨拶、言葉遣い、動作・表情などについて、演習を交えることで理解を深めました。

講義の中で、『礼儀作法は、堅苦しいものでも、単なる形だけのものでもありません。心のこもったものでなくてはなりません、心に思っているだけでもいけません。』（松下 幸之助）、『身支度、仕事半分』（小林 一三）といった先人の教えを紹介していただきました。『礼儀作法は社会の中の潤滑油』（松下 幸之助）であることを全教職員が常に意識し、その姿から子供たちが自然と「接遇」を学ぶことのできる教育環境の整備が大切です。



「お辞儀」の演習をしている様子

良い人間関係を築く3つのポイント

- ① 挨拶は明るく自分から進んでみましょう。
- ② その場に適した言葉を用いましょう。
- ③ 笑顔と爽やかな態度を心がけましょう。



普段、学校ではできない体験をしてみませんか！ 学びサイエンス

学びの丘にある理科の施設・設備を存分に活用した学習メニューを用意しています。校外学習の一環として「学びサイエンス」を利用するなど、ご活用ください。

今日は帰ったら夜空を見てみようかな！



○学びの丘(来所)コース

・プラネタリウムを用いた理科学習(星座早見の学習、星や月の動きの学習、月の満ち欠けの学習など)

○学校(訪問)コース

・顕微鏡を用いた観察実習(海砂に含まれる小さな生物遺がい、水中の小さな生物、土中の小さな生物など)

プラネタリウムの活用



デジタルプラネタリウム

夜空の様子を自由自在に動かせるシステムを使って季節の星座などを解説します。

デジタル地球儀(直径90cm)を用いた月の満ち欠けを体験します。

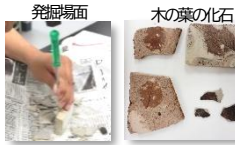


デジタル地球儀

直径90cmの球体

化石の発掘体験

実際に岩石を割って化石を探します。



発掘場面

木の葉の化石

備長炭電池を使った実験



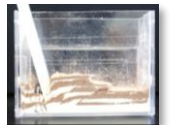
備長炭電池

備長炭で電池を自作し、実験を行います。

地震のモデル実験

ココアと小麦粉で地層を自作し、断層ができる様子を観察します。

ココアと小麦粉の断層モデル



小さなものの観察

色々な顕微鏡を用いて、ミクロの世界を観察します。

1人1台の顕微鏡で観察



双眼実体顕微鏡



光学顕微鏡

ミジンコ



ミジンコの目っていくつあるかな？



海の砂を顕微鏡で見たことはありますか



生物遺がいを含む海砂

学びの丘カリキュラムセンター

当センターでは、教材研究や学習指導案の作成、その他の教育活動について、教育情報の提供を行っています。担当のコンサルテーションにより、学校のニーズに応じた支援を行うことができます。教職員の皆さんの「学びの場」として活用してください。

【資料閲覧】 教育雑誌や県内外の教育資料を閲覧することができます。



【教科書センター】 各教科書会社が出版している教科書を閲覧することができます。

【コンサルテーションルーム】 授業づくりや校内研修等に関する相談・協議をすることができます。

【学びの丘ウェブページ】 校内研修等で活用できる教育に関する各種資料等の情報発信をしています。

詳しい内容は、『学びの丘 ウェブページ』
お問い合わせは、『学びの丘 研究開発課』
【URL】 <http://www.manabi.wakayama-c.ed.jp>
【TEL】 (0739) 26-3494

令和5年度教科書展示会

当センターは、中央教科書センターの役割も担っています。今年度も県立紀南図書館のスペースを活用して、教科書展示を行います。皆さんのお越しをお待ちしています。

小・中・高等学校・特別支援学校で現在使用されている教科書を展示します。



(会場) 県立紀南図書館



6/16(金)~7/2(日)
※月曜休館日
※平日 9:00~19:00
※土・日は18:00まで

貸し出しは行っていませんので、館内で閲覧してください。